

## 平成27年6月 定例委員会々議録

- 1 日 時 平成27年6月29日(月) 午後1時30分～
- 2 開催場所 会議室 301
- 3 出席委員の氏名  
委員 長 齋藤 和夫 委員長職務代理者 黒川 優子  
委員 山崎 克弥 委員 中野 信男  
委員 秦 久美子 教育長 上原 洋一
- 4 欠席委員の氏名 なし
- 5 説明のため出席した職員  
教育次長 金子 彰男 主 幹 長谷川 智  
子育て支援課長 宮路 豊行 社会教育課長 堀 克彦  
学校教育課指導主事 尾崎 誠
- 6 本委員会書記  
学校教育課 加藤 篤聡 他1名
- 7 傍聴人  
2名
- 8 会議に付議した事件  
諸報告  
(1) 行事報告及び行事予定  
(2) 教育長報告  
(3) 寄附報告(1件)  
(3) 共催・後援の教育長専決報告(10件)  
  
協議題  
(1) 新規後援申請について(1件)  
  
議案  
議案第48号 燕市青少年育成センター運営協議会委員の委嘱について

その他

- (1) 市議会 6 月定例会一般質問について
- (2) その他

会議録

別紙のとおり

1. 開 会 宣 言 午前1時30分～

2. 会議録署名委員の指名 山崎克弥委員

3. 諸報告

(1) 行事報告及び行事予定について

《各課長が報告》

○委員（黒川 優子）

学校教育課の来月の予定で、20市学校教育主幹課長会議はどのような会議なのか。子どもを育む推進協議会での重要な議題等を教えてほしい。

○教育次長（金子 彰男）

県内20市の学校教育主幹課長会議ということでご理解をお願いしたい。今回の会議の会場は燕市になる。

子どもを育む推進協議会については、従来から絆スクールなどを通じて連絡会を行っている。昨年の、いじめ防止基本方針を策定した段階で、組織が3つ必要となり、この推進協議会がいじめ問題対策連絡協議会の役割を担っている。現状では大きな問題は発生していないが、定期的に関し情報交換を行いたい。

(2) 教育長報告

〈上原洋一教育長が報告〉

1 はじめに

○ 6月6日（土）長善館学習塾開講式。小学6年生16人が年間20回程度の講座に参加。

○ 6月20日（土）Jack & Bettyプロジェクトのうちの一つ、第3回燕市英語スピーチコンテストを市内児童生徒22人の参加で実施し、親善大使12人を選考し8月にオーストラリア、シンガポールに派遣する。J&B教室は若干少ない人数でスタートしたが追加申し込みがすでに約20人で80人近くなった。

○ 6月21日（日）陸上競技でオリンピック3度出場の高野進氏講演会が文化会館で実施された。指導者のあり方について講演の後、市長との対談も実現した。

○ 高校訪問6月17日燕中等、6月26日長岡高校で終了。参加者からは好評。長岡高校の授業のレベル、生徒の集中力に圧倒される。

2 6月市議会定例会について（本会議一般質問6月8,11,12,15日）

○ 10人から26本の質問があった。主なものを記す。

○ 認知症サポーター養成講座を学校で実施することについて：実施校の成果

- を情報提供し、学校ごとに創意工夫し特色ある教育活動の推進に努めたい。
- 補習的な学習を土曜日に実施することについて：現在、放課後学習教室を実施中であり、補習的な学習指導のあり方については研究していきたい。
  - がん教育の導入について：市教委は、国の H26 から実施しているモデル事業の成果と課題を踏まえた学習指導要領改訂の動きを注視しつつ研究していきたい。
  - スポーツ競技場の整備方針について：今後の施設整備については市体協、スポーツ少年団などと協議しながらスポーツ振興に努めたい。
  - 地方自治、地方創生に関する授業での取組、燕の将来を考えさせる学習、模擬議会の実施について：市教委事業は郷土に愛着と誇りを持たせ、未来の燕市を担う人材育成をめざしている。小中学校では地方自治やまちづくりについて学習している。模擬議会の導入は学校の意向を踏まえつつ提言したい。
  - 財務省の教員数削減試算について：さまざまな教育課題にきめ細かく対応するために加配定数が維持改善されるよう要望していく。
  - 羽ばたけつばくろ応援事業について：小中高生の団体や高校生個人から応募がありいずれも良い企画として採用決定した。
  - ネットいじめ防止について：平成 26 年度の相談はなし。27 年度は 1 件。携帯、スマホの所持率は県平均を超える。原則学校に持たせない指導をするとともに、PTA 行事等で専門家から保護者に講演していただくなど取り組んでいる。
  - 小中学校の洋式トイレ設置状況について：今後も施設改修工事に合わせ整備を進める。

### 3 園・学校・施設等訪問

- 6/10 粟生津小、燕中、6/13 渡部城址、6/17 燕北小、小中川小、燕中等、6/18 西部学校給食センター、6/26 長岡高校

#### ○委員（中野 信男）

羽ばたけつばくろ応援事業の発表会を行う予定はあるか。

#### ○教育長（上原 洋一）

要項に、2 月を目処に報告会を行う予定として記載しており、最終的な発表会を行うことになると思う。

#### ○委員（中野 信男）

採択されたものに対する告知はあるか。

○教育長（上原 洋一）

それについては、明日の市長の記者会見の中で採用の内容を発表する。

(3) 寄附報告

《加藤学校教育課総務企画係長が1件の寄附について報告》

○委員長（齋藤 和夫）

この寄付は、寄付先が吉田南小学校と指定されてきたものか。

○学校教育課総務企画係長（加藤 篤聡）

これは社会貢献活動の事業で、申請を行い抽選により寄付が頂けるという制度になっている。

(4) 共催・後援の教育長専決報告

9件の後援申請及び1件の共催申請について  
《加藤学校教育課総務企画係長が報告》

○委員（中野 信男）

3番のバレエ「くるみ割り人形」は、オーケストラ付きとあるが、バレエとオーケストラの実施団体はどこか。

○学校教育課総務企画係長（加藤 篤聡）

まず、オーケストラは新潟セントラルフィルハーモニー管弦楽団が行い、バレエは加藤綾子バレエ研究所や他団体で活躍された方が出演する。

○委員（中野 信男）

バレエを習っている方ではなくて、ある程度のレベルのプロに近い方が出演されるのか。

○学校教育課総務企画係長（加藤 篤聡）

バレエ団の先生である方や、加藤綾子バレエ研究所の方で実施される。

○委員（中野 信男）

6番「平成27年度新潟県少年の主張大会」について、実施団体が新潟県三条地域振興局長とあるが、実施団体としての詳細はどうか。

○学校教育課総務企画係長（加藤 篤聡）

局長名の申請であるが、担当部署は健康福祉環境部地域福祉課が担当となり、開催される。

○委員（中野 信男）

7 番「C1 カロムグランプリ県央大会」について、カロムとはどのようなものでしょうか。

○学校教育課総務企画係長（加藤 篤聡）

カロムという競技は、小さな盤の上のビリヤードとおはじきを合わせたようなもので、お互いに飛ばしあうボードゲームである。

○委員長（齋藤 和夫）

対象は子どもたちか。

○学校教育課総務企画係長（加藤 篤聡）

こちらは大人も子供も参加可能。定員があるが、シングル・ダブルどちらも参加できるような形となっている。

#### 4. 協議題

(1) 新規共催申請について

1 件の新規共催申請について

《堀社会教育課長が説明》

審議の結果、全員一致で承認された。

#### 5. 議案

議案第 48 号 燕市青少年育成センター運営協議会委員の委嘱について

《堀社会教育課長が説明》

審議の結果、全員一致で承認された。

#### 6. その他

(1) 市議会 6 月定例会一般質問について

《金子教育次長が説明》

○委員（黒川 優子）

園舎の外壁の状況が悪い保育園がある、以前に市が材料を提供し、保護者と協力して作業を行う話があったが、素人が行うのはいけないのか。

○教育次長（金子 彰男）

簡単に外壁の汚れが取れるか疑問があり、業者に確認したところ難しいという話であった。目立つところは2階以上の外壁であり、危険性もあり簡単ではない。業者をお願いすると、足場を組むことになる。簡単には行えないようだ。市販のもので対応するのは難しい。

(2) その他

燕市環境審議会委員の推薦について

《加藤学校教育課総務企画係長が説明》

○委員長（齋藤 和夫）

担当事務局から女性委員推薦の要望であるので、黒川委員か秦委員どちらかを教育委員会として推薦したいがいかがか

○委員（秦 久美子）

どういった方が参加されているのか。

○学校教育課総務企画係長（加藤 篤聡）

担当事務局によると、今年度お願いしたいところは、燕商工会議所、吉田商工会、分水商工会、燕市自治会協議会、新潟県地球温暖化防止活動推進員、市民の方々と教育委員会ということで、10人くらいの構成となる。

○委員（秦 久美子）

昼間の会議になるのか。

○学校教育課総務企画係長（加藤 篤聡）

昼間の会議で、今年度は8月、11月、1月の年3回程度の開催を予定している。

秦委員を推薦

7. 閉 会                      午後2時20分

委員長 齋藤和夫

---

会議録署名委員

---

会議録調整者

---